



学校だより

# 上尾の児



第3号

令和2年8月25日

埼玉県立上尾特別支援学校

<https://ageo-sh.spec.ed.jp/>



## 「 生きる力 」

教頭 遠藤 幸子

今年度の夏休みは、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、休校、分散登校の影響により3週間という短い期間でした。そして猛暑が続く中、本日から学校が再開しました。児童生徒の笑顔や笑い声、「おはよう」の元気な挨拶を聞き、学校の再開を実感しとてもうれしく感じました。

さて、この夏は本来であれば「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の観点から開催延期となりました。本校の教育活動も同じように、延期や中止、変更という影響を受けております。

しかし、児童生徒達は「コロナ禍における新しい生活様式」として、仕組みやルールの変更が求められる中で、今までにない経験や学習を通し、日々成長しています。「手洗い、消毒」「マスクの着用」「毎朝の検温」「3密を防いだ学習環境」等、新しい生活様式と言われた事がこの数か月で定着しつつあります。私達教職員も、児童生徒一人一人の前向きな姿を目の当たりにし、学ぶことが多い毎日です。これからも、児童生徒の生活環境は変化していくでしょう。けれども、今回のコロナ禍における環境の変化を乗り越えた子どもたちは確実に「生きる力」を身につけ、これからの変化にも適応していくことができると信じています。暑さが続く中、ひまわりの花が空に向かって力強く咲き誇っていました。子どもたちの「生きる力」を表現しているかのようでした。

新型コロナウイルス感染症だけでなく、これからの時期に多い感染症や熱中症等、児童生徒の健康に影響を与える要因はいろいろあります。私達は、児童生徒の健康管理、安全対策に十分配慮して、教育活動を行ってまいります。これからも御理解と御協力をお願いいたします。



## 小学部低学年

夏休みの前日。「何が楽しかったかな？」と小学部3年生の子どもたちにたずねてみると・・・「パイナポーさん！」（「音楽」の授業で『パイナポー体操』を一緒に踊ってくれました）「みず（あそび）！」（思い切り水鉄砲で先生たちに水をかける動作付き）の声があがりました。今年度はプールに入ったり、かき氷をしたり、はできませんでしたが、みんな楽しいことをどんどん見つけて、毎日の学校生活を満喫しているようです。

## 小学部高学年

小学部高学年では、通常登校が再開された6月下旬から日課表に沿った活動を始めています。学部集団で活動する機会は減ってしまったもののクラス、学年ごとに様々な学習活動に楽しく取り組んでいます。子どもたちも再開された学校生活にもすぐに慣れて、友だちや先生と楽しくかかわりあいながら、元気に過ごすことができます。

## 中学部

中学部では、例年行っているスポーツテストをミニ運動会として実施しました。各種目は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、各教室等で少人数での実施となりました。それぞれ意欲的に取り組み、自分の力を精一杯発揮していました。7月28日（火）、各種目の記録上位5位までの表彰式を体育館で行いました。自分の頑張りを友だちと共に喜び合うことのできた有意義な時間でした。

## 高等部1年

高1では、総合的な探究の時間でオリンピック・パラリンピックについての学習を行いました。パラリンピックの正式種目であるボッチャの体験では、一人一人がすぐに上達し、熱戦を繰り広げました。調べ学習では、クラスごとに話し合ってテーマを決めて調べ、理解を深めることができました。オリンピック・パラリンピックは延期となりましたが、学習を通して興味が高まり、誰もが来年の開催を心待ちにしています。

## 高等部2年

高2では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からZOOMというアプリを使用し、各教室でipadをモニターに繋ぎ「オンライン学年集会」を行いました。普段とは少し感覚が違うモニターに映る友達の姿に、とっても嬉しそうでした。先生の話聞いた後は、ジュースを片手にモニターに向かって乾杯！とっても有意義な時間を学年全員で過ごせました。

## 高等部3年

総合的な学習の時間に、クラスの旗を作りました。話し合い活動から、各クラスで計画的に準備を進めました。ポスターカラーやスプレーで着色をしました。スプレーの活動は普段なかなかできない活動なので、興味関心を持って取り組んでいる生徒が多かったように思います。クラスで協力して取り組むことで、チームワークも深まりました。

